

がんばってます！

「アコーディオンを始めて」

千葉 武

始めたのは2001年(H13年)4月。この年9月11日ニューヨーク市の世界貿易センターの2本の高層ビルの中腹に、ジェット旅客機が次々に体当たりしてビルの上半分がストンと直下に消えたあの「同時多発テロ事件」のあった年である。

さて、最初サークルに入会して8ヶ月の初級講座を無事修了。次はキャリアのあるサークルの諸先輩のレベルに如何に早く近づくかが課題でした。そのため日頃の練習は勿論、県内や都内の演奏会や講習会にも出かけた。とにかくいい演奏をみて感性を育むために…。ある時は八王子市の山奥で開催された1泊2日の「伴奏講座」へ応募、知らない顔ばかり80名と受講。広島や関西から参加した人などいて、特に夜の交流会は盛り上がり 実に楽しい印象に残る夜でした。



早いもので10年も経つと、今では毎年入会してくる後輩から押し上げられて、ただ在籍年数で「中堅」と云う存在に押しやられてしまうのは妙なプレッシャーになる。勿論本人も年数に相応しい能力を持ちたく懸命に努力はしていますが、後から入って上達が速く追いついていく若い者もいるが「まあ～いいっか？」の精神で続けている。

一方練習ばかりではなく、種々な場所で演奏活動もしている。まずは全県合同の「定期演奏会」、自サークルで開催する「定期記念演奏会」や「歌声の夕べ」の伴奏や「福祉施設」、「子供の日」のイベント会場や「結婚披露宴会場」や「テーマパーク」等20名位で訪問演奏も行っている。そうこうしているうちに時間が過ぎ、少しは感性と演奏能力がついたのでは？と思っている。

昨年4月は5人の初級生を迎え、初めて講師を担当し8ヶ月間大変だったが11月に無事「修了証書」を手渡すことができ安堵した。今のところ有難いことに、合奏等でも現役メンバーと一緒に加えて貰えるし、それなりにやり甲斐を感じながらその気で挑戦を続けている。

ところで群馬県のアコーディオン団体組織について簡単に記すと、県内10市町に各アコーディオンサークルがあり、それぞれ活動を行っている。その統括と指導に「群馬アコーディオンセンター」があって全サークルの取り纏めや全県レベルのイベントの企画調整・実施を行っている。会員数は230名。自分は現在「境サークル」に所属している。メンバー数は30名。その内男性は三分の一、運営の中心は40代の女性。

終わりに、永遠の課題は、少々口にし難いが、聴く人に「感動を与える演奏」と云うことになる。演奏が終わっての「マナーの拍手」ではなく、感動による「積極的拍手」が貰えるよう、今後も演奏能力の向上を目指して行きたい。



初級修了証の授与



平成21年11月初級修了式

【 呆けないための ”中学校の数学“ 】 ①

まずは、中学1年の 正負の数・四則計算です。(答えは、本号のどこかにあります)

$$-8-15 \times (-2) \quad 13+12 \times (-3) \div 6 \quad -52 \div (-4)+(-2) \times (-7) \quad -5 \times (-2) \times (-3)+(-26) \div (-2)-12 \times (-3)$$